

戦評用紙

大会名: 全日本実業団ハンドボール選手権大会

対戦チーム 広島メイプルレッズ対 香川銀行 T-H

会場 県立武道館 平成 20年 8月

戦評

広島メイプルレッズのスローオフで試合がスタート
前半1分 香川銀行 5番道越選手の早攻からの
得点で始まるも広島メイプルレッズ 7番李選手の
シュートで追いつく 両チームともディフェンスが堅く
シーソーゲームがづく

前半11分 香川銀行の堅い守りが5 14番北村
選手の早攻シュートこの試合初めての3点差
になるも広島メイプルレッズも李選手のシュート
で追いつける展開で前半香川銀行の2点
リードで折り返す。

後半スタート 香川銀行 14番北村選手
の連続ミドルシュートで広島をつきはなすも
広島のおぼろ強いディフェンスからの早攻で追いつ
ける展開 後半23分 広島がタイムアウトを
とるも 5分 この試合 3回目の3点差になる
が残り2分に広島 6番植垣のカットイン
からのシュートで1点差になるが追いつけず 26分25
で香川銀行の勝利で終わる。